



市長随筆



高校生の活躍に感じる
若い力の可能性

今年の夏は、北京オリンピックでの日本人選手の勝敗に一喜一憂しましたが、国内でも各種スポーツ大会が開かれ、本市にとってうれしい話題がありました。

埼玉県で開催されたインターハイの陸上競技1500mで、佐伊津中学校出身の佐藤優太さん(熊本工業高校3年)が、県大会での記録を10秒も縮め、外国人留学生に次ぐ日本人トップの2位入賞。さらに、牛深高校3年の加世田強真さんがやり投げで、天草西校2年の高原康幸さんがウエイトリフティング競技77kg級でそれぞれ3位に入るなど、本市出身の高校生が全国の舞

台で大活躍してくれました。

また、河浦高校軟式野球部の皆さんは、春の九州大会優勝報告のときに約束してくれたとおり、夏の南九州大会でも見事優勝を果たし、兵庫県で開かれる全国大会への切符を手に入れました。チームワークのすばらしさに加え、地域の方々の日ごろの応援も大きな力になっているようです。

この市長随筆を皆さんが読みになるころに、河高軟式野球部の皆さんが優勝報告に来てくれることを期待しながら、若い力の可能性の大きさというものを感じています。

天草市長 安田 公寛



竹元 幸康 さん (栖本町馬場・24歳)

高校卒業後、東京のプラスチック製造メーカーに勤めていましたが、2年ほど前に帰郷。現在、市内のスーパーで働いています。今年4月、地元の青年団に加入。これから、伝統ある栖本太鼓踊りの練習が始まります。11月9日(日)に開かれる栖本諏訪神社大祭でデビューできるよう、精一杯がんばります！



亀口 ミエノ さん (御所浦町横浦・90歳)

—— 毎日の楽しみは？
花などの植物を育てていますが、日々成長する草花を見ることが楽しみです。



また、大好きな演芸を見たり、踊ったりすることや、近所のお友だちと笑って会話することも楽しみの一つですね。

—— 健康の秘訣は？

とにかく、毎日を動かすことを心がけています。また、趣味などの楽しみや生きがいを持つことと、周りの方々に感謝の気持ちを持って過ごすことが大切だと思います。



プール遊びが大好きな、ゆり組(2歳)とさくら組(3~5歳)の園児たち

心身の健やかな成長を目指して

下浦保育園

暑い日が続く中、園児たちは屋外で元気にプール遊びを楽しんでいます。

下浦保育園(唐津淳子園長・全園児41人)では、「元気で明るく素直な子ども」を保育方針に掲げ、園生活の中で多くの経験を通じて、「素直な心で、反省と感謝することのできる園児」の育成を目指しています。

8月6日には、「交通安全教室」を行いました。三輪車を車に見立て、園児がドライバーと歩行者に分かれ、先生から歩行者用信号機での横断歩道の渡り方を教えてもらい、左右を確認してから手を上げて渡りました。11月からは虫歯予防のため、フッ素化合物を使った「ブクブクうがい」に取り組むことにしています。

なんでも食べて
元気な子どもに！

深海保育所

深海保育所(矢田博子所長・全園児22人)では、「食べることの大切さを知り、楽しく食べる」を目標に、毎月1回行うクラスごとのクッキングや、食育に関するお話や遊び、菜園活動などに取り組んでいます。畑には、ジャガイモやサツマイモ、大根、たまねぎ

などを栽培しており、年長組の子どもたちは暑い日も毎日、水やりをしたり、草引きなどをしてたりしてがんばって育てています。今、スイカが5個大きく育っており、収穫後のスイカ割りを楽しみにしているところです。きゅうりもブロッコリーもトマトも、給食に毎回入っている牛深の「めざし」も、いりこも、もりもり食べて、元気いっぱいの子どもに育ててほしいです。



野菜も魚も大好きな子どもたち。元気に大きくなあれ！



九州大会出場を果たした吹奏楽部の皆さん

ともにひびき ともにかがやく北っ子

本渡北小学校

本渡北小学校(益田悦郎校長・全校児童727人)では、『ともにひびき、ともにかがやく北っ子』を教育目標に、運動や音楽に親しみ、人を大切にする、礼儀正しい子どもを育成しています。子どもたちは、「元気の花」「がんばりの花」「なかよしの花」の3つの花を大きく育てることを目指し、近隣の幼稚園・保育園の園児とのさまざまな交流活動や、民生児童委員の皆さんとのコマの色付けなどの体験活動に取り組んでいます。部活動では、7つの部が天草郡市大会などで上位の成績を収めるなど活躍しています。中でも、吹奏楽部は5年連続で九州大会出場を果たしました。これからも「心はずむ北小」を合い言葉にがんばります。

学校のわたくしの自慢

受け継ぎながら進化する
マリニフェスタ

倉岳高校

倉岳高校(岡崎佳子校長)は、全校生徒52人の小規模校ですが、大規模校に負けないくらい元気で明るい学校です。本校の特色ある取り組みの一つに、えびすビーチで毎年開催する「マリニフェスタ」があります。今年で11回目となる同フェスタは、全国的にも

珍しい海の運動会で、ビーチフラッグやいかだレース、ミニトライアスロンなどを実施。今年には新競技を加えるなど、先輩方からの伝統を受け継ぎながらも年々進化しています。また、同フェスタを通して地域の皆さんとの交流も図っています。来年度から天草高校の分校となりますが、この伝統あるマリニフェスタは、今後も大切に後輩たちへ引き継いでいこうと思っています。



マリニフェスタの成功に喜ぶ生徒の皆さん